

2018年2月28日

## 地域創生ソリューション株式会社との業務提携および 「ALL-JAPAN 観光立国ファンド（仮称）」への出資について

武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、日本全国の観光活性化を通じて地域創生を目指す「ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合（仮称、以下「本ファンド」）」への組成に向けて、2018年2月28日に設立されたファンド運営会社である「地域創生ソリューション株式会社（以下「本件会社」）」との業務提携を予定していることを、お知らせします。

また、本件会社は、必要な手続きを経た上で、2018年4月を目処に本ファンドの立ち上げを予定しており、本ファンドの構想に賛同する当行、三菱東京UFJ銀行、積水ハウス、日本航空、三菱地所、三菱UFJ信託銀行、明治安田生命保険、および地域金融機関等が出資を予定または検討中です。

観光は、「地方創生の切り札」「GDP600兆円に向けた成長戦略の柱」とされるわが国の最重要施策の一つであり、また、訪日外国人観光客の増加等を受け、新たなマーケットが創出されるわが国有数の成長産業です。

一方で、観光産業は、観光資源発掘、宿泊施設の不足・老朽化、多様化するニーズへの対応、施設運営者の高齢化・事業承継等、多くの課題を抱えています。

このような課題の解決に向け、今般、「様々な業界のリーディングカンパニー」「地域金融機関」が連携し、地域の枠を超えて47都道府県全てを投資対象とした、民間ではわが国初、かつ、最大規模の観光立国ファンドを組成することになりました。

本ファンドはホテルや宿泊施設の新規開発、改装、コンバージョンをはじめ、宿泊施設の運営・経営改革、観光立国化を支えるベンチャー企業、伝統産業などの活性化など幅広いテーマを対象にビジネス展開を図ります。

当行は、本件業務提携により投資対象の発掘を通じて、地域の抱える課題解決に取り組んでまいります。

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
総合企画部 経営政策室 森田・北森  
TEL (048) 641-6111 (代) 内線 2160・2161



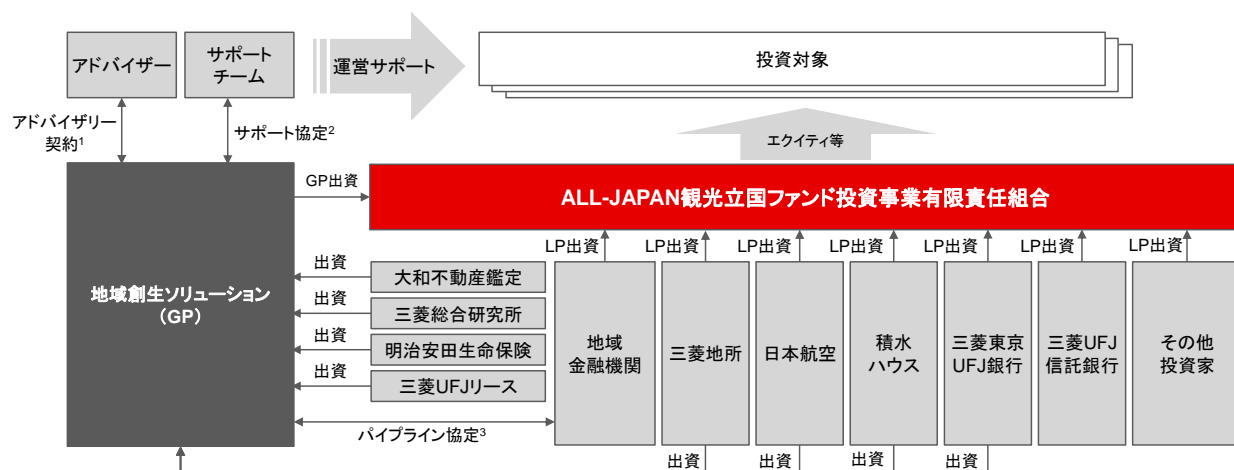
## 1. 本件会社概要

商号（英文名）	地域創生ソリューション株式会社 (Regional Revitalization Solution, Inc.)
所在地	東京都千代田区
代表	代表取締役社長 佐藤 学
資本金	1.25 億円
株主構成	株式会社三菱東京 UFJ 銀行 14.9% 積水ハウス株式会社 14.9% 日本航空株式会社 14.9% 三菱地所株式会社 14.9% 大和不動産鑑定株式会社 12.7% 株式会社三菱総合研究所 12.7% 明治安田生命保険相互会社 10.0% 三菱 UFJ リース株式会社 5.0%
事業内容	投資事業有限責任組合財産の管理・運用および助言業務 経営・資本政策に関するコンサルティング

## 2. 本ファンドの概要（予定）

名称	（仮称）ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合
設立時期（予定）	2018 年 4 月頃
出資約束金額（予定）	250 億円程度
無限責任組合員 (GP)	地域創生ソリューション株式会社
有限責任組合員 (LP)	株式会社武蔵野銀行 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 積水ハウス株式会社 日本航空株式会社 三菱地所株式会社 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 地域金融機関 その他
投資対象	宿泊施設等、宿泊施設運営会社等、観光関連企業等
投資形態	株式、優先出資、貸付債権、社債等

### 3. 本ファンドのスキーム図（予定）



注1 アドバイザリー契約・・・投資判断に関する助言・コンサルティング等

注2 サポート協定・・・投資案件のバリュアップに対してサポートを行う協定

注3 パイプライン協定・・・地域金融機関からの投資案件紹介に関する協定

以上